

## 令和2年11月 常任理事会 議事録

- 開催日時：令和2年11月20日（金） 18：30～19：45
- 開催場所：東京第一ホテル松山 3階
- 出席者：別紙 計18名（内 zoom 参加 2名）
- 司会：宮嶋 嘉則 副会長
- 議事録署名人：玉置 泰 理事、井出 康弘 理事
- 議事録作成者：森元 志郎 事務局長

### I. 会長挨拶

最近コロナの話題ばかりです。一時は、with コロナとか post コロナとかという言葉の中で何となく乗り越えていくムードもありましたが、今は第三波が来て皆様のお仕事や生活に影響が出ている方もおられるのではと心配致しております。

今日も、協議事項がいくつかありますが、前校長先生の五百木 誠也 様が瑞宝小綬章を受章されたという事で、大変おめでたい出来事ではありますが、これに関して規程にはあるのですが、現在の規程では対応が充分とは言えず課題もございます。また、これから多くの同窓生の方々が受章されると予測されますし、過去にも何人かの同窓生が受章されておるという事もありますので、今後、どのような対応をしていけばよいのかという事をご検討いただければと思っております。

それから関東地区同窓会代表の西岡理事の方で、関東地区同窓会総会についていろいろ趣向を凝らした新しい形をとということで計画していただいております。今日は、ほぼ詳細が決定してきているという事ですので、後ほど報告していただき、本部としてもできる限りの協力が出来ればと思っております。その他いくつかの議題はございますが、なるべく1時間の中までと考えております。ご協力よろしくお願い致します。

### II. 協議事項

#### 1. 慶弔見舞金規程

「第2条 慶弔については、本人が叙勲、受賞、表彰などの社会的栄誉を授かった場合、その他同窓会に多大な貢献をした場合とし、その対象先選定および祝意の方法等については常任理事会で決定する。」

(越智会長)

今回の件につきましては、正副会長会メンバーの中でメールにより、皆様のご意向をお伺いして、先ず祝電は速やかに送るべきという事で新聞発表の翌日に先行して送らせていただきました。それから、同窓生に加え元校長という事、

正副会長会メンバーも皆よく存じ上げているという事から正副会長会から記念の祝意品を送る事と致しました。これはあまりタイミングを遅らせない方は良いと考え先行して専決させていただきましたが、今後どうするかという事をご協議いただきたいと思います。

(玉置理事)

ある功績をあげた人に対して授与される日本の栄典には、勲章と褒章があります。褒章は年齢に関係なく、勲章は基本的に70歳以上が叙勲の対象です。今年11期生が70歳になり、11期生以上は勲章をもらえる可能性があり、愛光同窓生では多くの受章者が出てくると思われます。そのため、祝電はコストもかからないことから全員に送るべきだと思います。褒章に関しては必要ないと思われます。

(森元事務局長)

今まで、勲章、褒章を授与された同窓生に対して同窓会から祝電などを贈った例はありませんでした。規程では「その対象先選定および祝意の方法等については常任理事会で決定する。」とありますが、時間的に遅れてしまう事になります。

⇒・勲章に関しては、祝電を贈る。

- ・正会員、特別会員は同等に取り扱う。
- ・各期、各地区・支部から積極的に報告してもらおう。
- ・その他、追加の祝意の方法については、会長の判断において議題を提出して協議することとする。

(岡田理事)

同期8期の犬野君夫さんが、この秋の褒章で「瑞宝双光章」を受章されました。

⇒ 同窓会から祝電を贈ります。

## 2. 関東地区同窓会総会リモート開催について

・(関東地区同窓会代表、西岡理事)

6月27日に開催予定していた関東地区総会は、コロナ禍により12月5日に延期し16:00から約1時間 ネット開催することになりました。

- ・松山と東京をリモート（zoom）でつなぎ、YouTubeでライブ配信（視聴のみ）する予定です。
- ・例年は、東京に参加していただいていた、理事長、新入生の元担任の先生方は、リモートで、校長、同窓会長はビデオメッセージで参加していただきます。
- ・その他、現時点で予定している内容について概要説明がありました。

(亀井相談役)

- ・今回の関東地区総会リモート開催について、企画としては大変面白いと思いますし期待もしたいのですが、毎年地区総会につきましては同窓会本部も色々な形で携わってきたこともありますから、常任理事会で協議、承認することも必要ではないでしょうか。また、内容につきまして、同窓会との関わりなど詳しく丁寧に説明するものもあるように思います。

(玉置理事)

- ・常任理事として常任理事会にいつも参加してくれている西岡代表に同窓会本部と関東地区同窓会の懸け橋となってもらいたいと思っております。
- ・内容につきましては問題ないと思いますが、新しい試みであり、同窓会本部との関係もあることから常任理事会での承認を得るものもあると思います。

(越智会長)

- ・これまでも各地区・支部総会には、各地区・支部からのご案内があれば同窓会会長として参加していました。また副会長やその他必要であると判断した方にも同行していただきました。同窓会から出張の経費が規程に沿って支払われることから、同窓会が派遣する形ですので、個人の判断ではなく常任理事会で決めた上で行動すべきだと思っております。
- ・関東地区同窓生だけでなく、全同窓生が見られるようにするという事であれば、やはり、常任理事会での承認を受ける必要はあると思います。

(西岡理事)

- ・この常任理事会の翌日が、関東地区の幹事会になります。幹事会において常任理事会での協議内容を正しく伝えることで、同窓会本部と関東地区同窓会とのパイプ役になりたいと思っております。

(宮嶋副会長)

- ・同窓会において常任理事会は、本会の常務を審議、執行する機関であり、ここで活発な意見が交わされることは必要で良いことだと思います。
- ・今回の関東地区の試みは斬新で、今後こういった形もどんどん出てくるかと思えます。心配されることもあるでしょうが、上手くいくように見守りながら協力できたらと思っております。

(野村副会長)

- ・同窓会として副会長も参加したほうが良いのではないのでしょうか。

⇒ 山澤副会長が参加して、新校舎寄付についてお願いすることとする。

(渡部剛土理事)

- ・来年度以降、他の地区・支部が、総会の日程、様式の変更を行う場合、本部としてどの様に対応するのでしょうか。

(越智会長)

- ・これまでも日程の変更の場合、各地区・支部から報告してもらい、本部として、許可、承認という形ではありませんでした。参加者等の調整はしてきました。

(菊池副会長)

- ・今の段階では、地区・支部は独立していると思っています。会計的にも同窓会本部が、地区・支部の運営費を補助している形を取っており、同窓会本体と各地区・支部は位置付けが違って独立性を持たせていることから、その中で一定のコミュニケーションをきちんと取ることが大事だと思っています。  
今回、新しい形の取り組みですから、成功されることを願っています。

### 3. 収支決算報告書書式について (菊池副会長)

- ・今までの収支決算報告書の書式に、予算、実績、差引、前期実績、増減、次期予算を入れた新しい書式の収支決算報告書を提案します。
- ・これまで予算管理をあまりしてきませんでした。今後の話として、予算管理をどのレベルでしていくのか決めていかなければならないと思っています。

(末光相談役)

- ・前期実績があれば、予算は必要ないのではないのでしょうか。
- ・今まで、大きな事業を行う時には、別枠で予算を作っていました。

⇒ 予算、余剰金、形式など、様々な意見が出てきました。今回、新しい書式が提案されたことから、今後の協議課題とする。

### 4. 令和元年度全理事会について

全理事会メール稟議

メール送付 9月19日(土) 締め切り 9月30日(水)

メール稟議結果報告 10月2日(金)

理事会構成メンバー	81名	意思表示数	56名
		理事承認数	56名
		理事非承認数	0
		質問数	0

- ・51期から62期の若い年齢の期の理事達からの返信がなかったのが残念でした。

### 5. 同窓会会員 現状調査・更新作業 (同窓会名簿)

住所変更連絡数 10月9日発送後、90件変更連絡、6件ご逝去連絡

宛先不明数 → 再送結果

11月19日現在 宛先不明299件うち174件は帰省先へ再送

帰省先へ発送した174件のうち19件は宛先不明にて返却

今後の調査方法

- ・来年の「同窓会だより」に調査票を同封する予定。
- ・同窓会事務局が把握している連絡先判明者と各期理事の持っている連絡先の情報が異なっている場合があります。今後、調査していく。

### 6. 同窓会費納入について

- ・11月19日現在同窓会会費納入数
  - ゆうちょ銀行振込・・・772件 (2019年 529件)
  - クレジットカード・・・405件 (2019年 368件)
  - コンビニから振込・・・990件 (2019年 677件)
- ・昨年度よりも良い状況です。

## 7. 広報委員会から

「同窓会だより」「インテルノス 夏号」発送報告

(小倉副会長)

- ・色々紆余曲折あり少し遅れましたが、最終的には10月9日に岡田印刷さんと上松さんの名仕切りにより、各区分け毎（会費納入者にはインテルノス夏号を同封）に発送できました。
- ・同封した同窓会費納入用紙などにより納入数の増加にも多少貢献出来ていると思えます。また、寄付金お願いの文書の効果も出てきて、寄付も伸びてきていると聞いていますので、嬉しく思います。
- ・「インテルノス 春号」について  
学校側から国立感染症研究所の28期長谷川秀樹氏に寄稿をお願いできないかと相談がありました。同窓会側からも別の方を推薦させていただくことになり15期の参議院議員、山本順三氏に寄稿をお願いすることにし、快諾いただきました。3月発行の予定です。

## 8. 事業委員会からの報告

70周年記念事業寄付特別委員会（山澤副会長）

11月17日現在 個人：8276万円 法人：1585万円 同窓会合計：9861万円

植樹の移転について（竹内先生）

- ・新校舎建設計画において、中学校中庭にある「卒業生記念植樹コーナー」は、校舎建設に伴い、移転可能な樹木については新校舎の敷地内に移転することになっております。移転場所については学校側に任せてもらいたいと思います。樹木の種類等により移植できない樹木もありますので、各期で相談して、学校側から提案する3つの中から選んで頂きたいと思います。相談の必要な期には学校から連絡しています。また、今後 植樹を考えている期があれば学校側に相談して下さい。
- ・同窓会も50周年記念植樹があります。今後、協議していきます。

## 9. その他

高校部ソフトボール部が、県大会で優勝し全国大会出場が、決まりました。

大会要項は、まだ来ていませんが、到着次第、担当教諭から寄付金支出お願いの申請書が同窓会宛に申請書を提出されますので宜しくお願いします。

以上、常任理事会議事録について 議事録署名人が確認致しました。

議事録署名人 玉置 泰 [確認日：令和2年 11月 25日]

議事録署名人 井出 康弘 [確認日：令和2年 11月 24日]